杉並総合高等学校令和4年度 総合的な探究の時間 課題研究 年間授業計画

教 科： 総合的な探究の時間 科 目： 課題研究 単位数： 2単位
 対象学年組： 第3学年（31R～36R）

	指導内容	課題研究の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	オリエンテーション(4月13日)	・課題研究の目的・予定・成績評価・単位について理解する。	観点:課題研究の目的や内容等について理解しているか。 方法:活動報告書	5
5月	調査研究活動 個別面談	・各自の研究テーマに合わせて、資料の読み込み等を主とした調査研究活動を行う。	観点:調査研究活動が円滑に進行しているか。 方法:活動報告書、面談	8
	調査研究活動 個別面談 ゼミ内進捗状況報告会	・各自の研究テーマに合わせて、資料の読み込み等を主とした調査研究活動を行う。	進捗状況報告会:全員が自分のテーマ設定の理由と研究の進捗状況について発表する 観点:調査研究活動が円滑に進行しているか。 方法:活動報告書、面談	
6月	調査研究活動 中間報告書作成	・各自の研究テーマに合わせて、資料の読み込み等を主とした調査研究活動を行う。 ・研究成果をまとめ、中間報告書を作成する。 ・中間報告書を完成させ、提出する。	観点:研究の成果がまとめられているか。 方法:活動報告書、中間報告書	8
	全体会	論文の書き方、プレゼンのやり方等を説明する	観点:発表に向けて自分の構想を前向きに練ることができているか。 方法:ワークシート	
9月	調査研究活動 論文下書き作成	・文化祭展示準備 ・論文の書き方について理解する。 ・各自の研究テーマにそって、成果のまとめと補足調査や検討を行う。 ・論文の下書きを作成する。	観点:研究内容が的確にまとめられているか。 方法:中間報告書 文化祭展示資料の作成 観点:論文の書き方は理解できているか。論文の構成や内容は考えられているか。 方法:活動報告書、面談	6
10月	調査研究活動 論文下書き作成	・各自の研究テーマにそって、成果のまとめと補足調査や検討を行う。 ・論文の下書きを完成させる。	観点:下書きの作成が円滑に進行しているか。 方法:活動報告書、下書き	8
	ゼミ内発表に向けての準備	ゼミ内発表で扱うスライドや作品等の準備を行う	観点:発表への準備が円滑に行われているか。 方法:スライド、作品	
11月	ゼミ内発表	・ゼミ内発表に向け、発表を補足する資料を作成する。 ・資料を活用し、ゼミ内発表を行う。	観点:研究内容が的確に伝えられるか。 方法:発表内容、発表資料、評価表等	8
	清書執筆	・清書を作成する。	観点:清書の作成が円滑に進行しているか。 方法:活動報告書、清書	
12月	振り返り	論文の清書を提出し、一年間の振り返りを行う。	観点:論文の清書が期限までに提出されているか。 方法:アンケート	8
	全体発表会	・各ゼミの代表者が、全校生徒を対象に研究を発表する。	観点:的確な発表が行えたか。各発表の内容を理解できたか。 方法:アンケート	